

第 83 回新型コロナウイルスに関わる対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 4 年 11 月 24 日（水） 午後 4 時 00 分～午後 4 時 30 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長、選挙管理
委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

4 議 題

(1) 直近 3 週間の学校等の感染者状況について

(2) 市の警戒レベルについて

(3) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について
- ・病床確保のフェーズについて
- ・抗原検査キット使用状況について

5 議題の概要

(1) 直近 3 週間の学校等の感染者状況について情報を共有した。

(2) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について情報を共有した。
- ・病床確保のフェーズについて情報を共有した。
- ・抗原検査キット使用状況について情報を共有した。

6 会議経過

(1) 直近3週間の学校等の感染者状況について

本部員：11月2日から11月22日の直近3週間の感染状況について、保育園・幼稚園等、小学校及び中学校の合計は11月2日から11月8日で88人、11月9日から15日で109人、11月16日から22日で85人、合計282人である。10月中の1週間あたりの感染者数と比較して、約2倍となっている。また、市内の高齢者施設でクラスターが発生している。

本部長：学校の感染状況はどうか。

本部員：明日から27日まで市内の小中学校1校1学級で学級閉鎖をする。22日時点での市内小中学校の陽性者数は64人で、感染状況としては、ほぼ横ばいである。

本部長：職員の感染状況はどうか。

本部員：本日時点で休暇取得者は25名、陽性者は10名となっている。

(2) 市の警戒レベルについて

本部員：11月18日付で内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策室より通知が発出され、新型コロナウイルス感染症に係る保健医療の負荷の状況について、新たに、全4レベルの指標が示された。都道府県では医療負荷増大期（レベル3）時に「医療ひっ迫防止対策強化宣言」を発出し、なおも感染拡大が続く等、次のレベルへの移行が見込まれる場合には、医療機能不全期（レベル4）を回避するため、地域の実情に応じて「医療非常事態宣言」を発出することとされた。

これに伴い、市の警戒レベルについて、従前の警戒レベル「黄色」に「医療ひっ迫防止対策強化宣言」、警戒レベル「赤色」に「医療非常事態宣言」を追加する。

(3) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について

本部員：乳幼児（6か月～4歳）への初回接種、および小児（5歳～11歳）の3回目接種を開始しており、現在の接種率は乳幼児接種で1.6%、小児3回目接種で6.7%である。60歳以上の方の5回目接種については、前週比で接種者と予約数を併せて5,300件ほど増加している。

本部長：引き続き、接種を希望する方が速やかに接種を行うことができるよう努めること。

・病床確保のフェーズについて

本部員：令和4年11月22日付けで、県内全域の病床確保フェーズがフェーズ2Aからフェーズ2Bに引き上げられた。

・抗原検査キットの使用状況について

本部員：11月22日時点で、908キットを使用し、陽性者が55名の状況である。小・中学校で115キット使用しており、顕著に増加している。また、保育園・幼稚園教諭を対象に500キット程度配布を行う予定である。

本部長：今後、使用数の増加が見込まれるため、適宜状況に応じて追加分の購入を検討すること。

本部長：救急出動状況について確認したい。

本部員：市内の救急搬送件数は、若干の増加傾向にある。

7 決定事項

- ・千葉県から「医療ひっ迫防止対策強化宣言」が発出された場合に警戒レベル「黄色」、「医療非常事態宣言」が発出された場合に警戒レベル「赤色」とし、市民への啓発を行うこと。
- ・新型コロナウイルス感染症に対しては、年末年始にインフルエンザとの同時流行が見込まれることから、引き続き市民へ感染防止対策について呼び掛けていくこと。
- ・抗原検査キットの配布は、今後、使用数の増加が見込まれることから、状況に応じて適宜追加の購入について検討すること。